



鶴ヶ島第一小学校  
学校だより

学校教育目標

かしこく なかよく たくましく



# ゆずりは

5月号 NO.2

令和6年5月2日



## 学校教育目標について

校長 吉澤 充

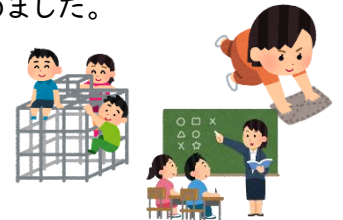
新しい年度が始まって1か月が過ぎました。入学した1年生、そして進級した2年生から6年生のどの学年の児童も、4月8日の気持ちのままで、毎日前向きに頑張っている生活しています。その一つが、登校時の朝の挨拶です。入学式や始業式で「挨拶をしましょう」と話をさせていただきましたが、児童は立哨指導をしている私に「進んで」挨拶をしてくれています。おかげで私は、朝からとても気持ちの良い1日を過ごしています。また、進んで挨拶をしなくても、私からの挨拶にしっかりと挨拶を返してくれる児童もたくさんいます。その数は、昨年度よりも増えたような気がします。

さて、今年度も学校教育目標を『かしこく なかよく たくましく』とさせていただきます。学校では、この目標を『かしこく』という知育の面、『なかよく』という徳育の面、『たくましく』という体育の面と捉えています。そして、それぞれの面で目指すべき児童像を具体的に決めました。

『かしこく』は、「確かな学力」を身につけることと考える

○進んで学ぼうとする児童 ○学んだことを活かそうとする児童

○話をよく聞き、よく考えて正しい判断・行動ができる児童 としました。



『なかよく』は、「豊かな人間性」を身につけることと考える

○友達を思いやり優しくすることができる児童 ○友達に迷惑をかけないように考えて行動することができる児童 ○美しいことや素晴らしいことに感動することができる児童 としました。

『たくましく』は、「健やかな体」を身につけることと考える

○元気に明るく過ごすことができる児童 ○苦しさには負けずに、粘り強く最後までがんばることができる児童 ○状況を把握し、自分の命を守ることができる児童 としました。

これらの児童が育つように日々の指導・支援を行ってまいります。

学校教育目標は、学校だけの目標ではなく、家庭・地域とともに鶴一小的の児童のために手を携えて、目指すべきものであると考えています。ぜひご家庭でもこれらを参考にいただき、お子様の健やかな成長につなげていただければと思います。また、学校は、今年度もご家庭と情報を共有させていただき、一緒に考え、悩ませていただきたいと思います。保護者の皆様には、お子様と積極的にコミュニケーションを図り、学校や放課後での様子を把握していただきたいと思います。その中で、気になることや心配なことがありましたら、ご連絡ください。それ以外にも、最近がんばっていることや成長したことなどについても教えてください。今年度もよろしくお願いいたします。

## 初めての給食・クラブ・委員会活動

4月16日から1年生の給食が開始されました。食器の大きさと重さに戸惑いながらも、初めての給食で配膳の仕方や片付けの仕方を学んでいました。

18日には、今年度の最初の委員会活動が行われました。5年生にとっては、初めての委員会でしたが、副委員長に立候補する児童もいて学校のために責任をもって活動しようという姿勢が見られました。

25日には、今年度の最初のクラブ活動が行われました。4年生にとっては、初めてのクラブでした。上級生と笑顔で活動している姿が見られました。



## 研究授業（教員研修）を実施

4月22日に「6年1組で理科の研究授業」を行いました。“主体的・対話的で深い学びの授業”を実践するために、この日の授業を全教員が参観し、指導法や児童への支援方法等について意見交換や協議を行いました。ここでの話し合いが授業者だけではなく、それぞれの教員の指導に活かされていきます。今年度も同様の研修を20回程度実施していきます。研究授業日は、下校時刻が変更となります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



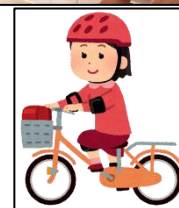
## 1年生を迎える会の実施

4月23日に「1年生を迎える会」を開催しました。2年生から6年生までの在校生が、62名の1年生にメッセージを贈るとともに各学年の帽子の色を紹介しました。そして、6年生からは、本校の伝統である鼓笛演奏がプレゼントされました。迫力のある演奏は、1年生のみならず、他学年の在校生も聞き入っていました。



## 離任式の実施

4月26日に「離任式」を開催しました。昨年度の3月に本校を去られた先生方をお迎えして、2年生から6年生までの在校生が、お世話になった感謝の気持ちを込めて花束や事前に書いたお手紙を渡したり、校歌と離任式の歌をプレゼントしたりしました。去られた先生方からのお話には、しっかりとした態度で聞くことができました。



## 5月6月は交通事故が多い

警視庁から4月に令和5年度の「自転車の交通人身事故件数」が発表されました。それによると過去10年間で、昨年度が一番多く発生していたことが分かりました。また、月別に見てみると5月6月の発生件数が多いことが報告されています。この時期は、新しい学年・学級に慣れ、進級を機に自転車で遊ぶこともできるようになった児童の自転車による交通事故が原因ではないかと推測されます。ご家庭でも自転車に乗る時の決まりの確認とヘルメットの着用の確認をよろしくお願いいたします。